

開講専攻	授業科目	担当教員	必修 選択 の別	単位数
看護学 ----- 5 Semester 月・2	在宅看護論	川原 礼子 齋藤 美華	必修	1
授業題目	在宅看護の知識と技法の理解			
授業科目の目的・概要及び到達目標等				
<p>授業目的 在宅看護の歴史や背景をふまえ、在宅看護の概念、対象、方法の特徴および今日の課題を理解する。</p> <p>到達目標 1) 在宅看護の歴史や背景を理解する 2) 在宅看護の対象の特性を理解する 3) 訪問看護ステーションの機能と役割を理解する 4) 在宅看護を受けている代表的疾患の看護の実際を理解する</p>				
授業計画				
第1回 4/10 在宅看護総論：歴史、背景、概念（齋藤） 第2回 4/17 ケアマネジメント論（齋藤） 第3回 4/24 在宅医療の実際と介護について（仙台往診クリニック院長 川島孝一郎 氏） 第4回 5/1 疾患と在宅看護 - COPD、ALS（川原） 第5回 5/8 疾患と在宅看護 - パーキンソン病、RA（川原） 第6回 5/15 訪問看護ステーションの機能と在宅看護の実際 - 寝たきり高齢者、難病など （太白訪問看護ステーション 山崎豊子 氏） 第7回 5/22 試験				
成績評価の方法及び基準				
出席状況、筆記試験等にて総合的に判断する。とくに出席状況を重視したい。				
教科書・参考書				
教科書： 「在宅看護論 第3版」木下由美子 編著（医歯薬出版）				